

2021 guidebook

文部科学大臣認定 職業実践専門課程

専門  
学校

# 湖東カレッジ

## IT経済学科[産学連携]

システムエンジニアコース  
ビジネス経理コース



コトカレでハバタケ



# 未来へはばたけ 夢は実現する

**IT経済学科[産学連携]**

システム  
エンジニア  
コース 

選べる2つのコース

ビジネス  
経理  
コース 

時代のニーズに即した  
授業で自分を磨こう！

国際感覚やモラルを  
持った人間を目指そう！

同じ目標を持つ  
仲間と切磋琢磨！

高い就職率を誇るので  
将来の進路も安心！

少人数マンツーマン指導で  
実践力を高めよう！



目 次

- 3 ごあいさつ
- 4 専修学校とは／職業実践専門課程とは
- 5 IT経済学科
- 7 システムエンジニアコース
- 9 ビジネス経理コース
- 11 先輩の声／主な就職先
- 12 産学連携
- 13 湖東学園の沿革／湖東学園のグループ紹介
- 14 オープンキャンパス日程／入試日程

専修学校制度が創立されて40有余年の時を刻みました。

この間、社会の変化に即応した実践的な職業教育を行う中核的機関として発展を続け、皆さんの夢を叶える職業教育の場として柔軟に対応し、職業人の養成に大きな役割を果たしてまいりました。

今なお、幅広い分野に渡り、学習の機会を促進しております。

本校は、専門学校多彩な分野の中で、教育・社会福祉、文化教養専門課程が設けられ、グローバル化に伴い、留学生も日本の文化を共に学びながら職業人としての学習に励んでいます。

「こんなことがしたい」という、あなたの気持ちに応えることができるよう学びの環境を整え、美しい心を寄せ合い、正しい日本の言葉を通して新しい文化を創り出してほしいと願い、皆さんとともに「令和」の夜明けに挑んで参ります。社会に貢献できる専門職業人として活躍できるよう、時代に見合う「社会人の学びなおし」を支援して参ります。

実践的な職業能力を身に付けていただくことを期待しています。

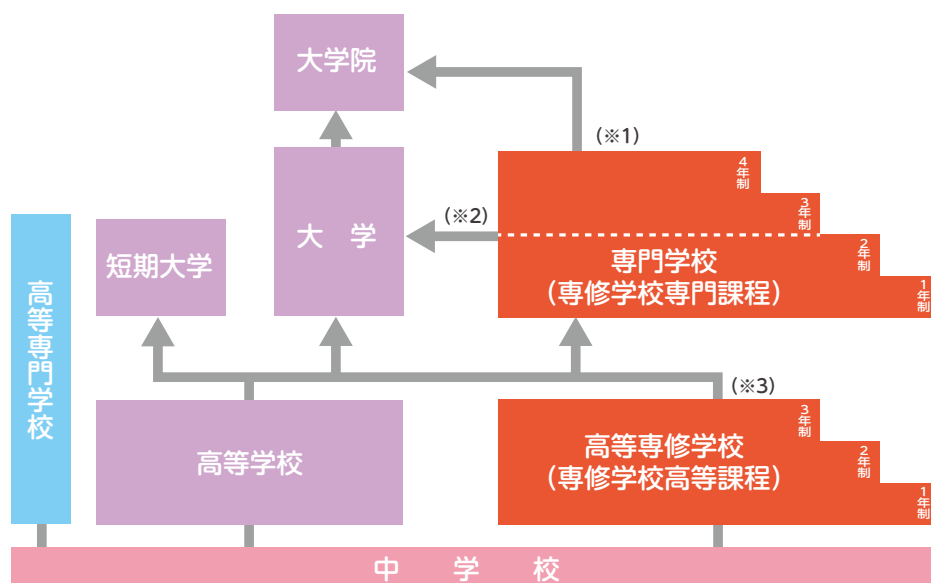


学校法人 湖東学園  
学園長 森 敏子



## 専修学校とは

学校教育法において専修学校は、職業もしくは実際に生活に必要な能力を育成し、教養の向上を図ることを目的とした学校です。実践的教育、専門的技術、教育を行う教育機関です。多岐にわたる分野でのスペシャリストを育成しています。



- (※1) 修業年限が4年以上等の要件を満たした専門学校の修了者は大学院へ進学が可能です。  
 (※2) 修業年限が2年以上等の要件を満たした専門学校の修了者は大学へ編入学が可能です。  
 (※3) 一定の要件を満たす高等専修学校の修了者は、大学・短期大学へ進学が可能です。  
 また、修業年限が3年以上の高等専修学校の修了者は、専門学校へ進学が可能です。



# チャレンジ



専門学校湖東カレッジにはIT経済学科と日本語科があります。IT経済学科には日本語科を卒業した留学生も勉強しています。

日本では近年、少子化が進み人材不足が問題になっています。それに伴い、多くの外国人がいろいろなところで働いているのを見かけるようになりました。

本校でも、留学生とともに学ぶ授業があり、異文化間の共存も楽しく学ぶことができます。

学生として、知識や技術を習得するだけではなく、社会人としてのマナーやコミュニケーション能力を身に付けることも大切です。本校では、いろいろなIT分野の専門の先生方が、丁寧に学生に対応し、楽しく学べる環境づくりに心がけています。

自分の好きなことを一生懸命学び、資格を取り、将来の夢につながるよう頑張ってください。

本校の職員一同、全力で皆さんを応援します。



専門学校 湖東カレッジ  
校長 福山 壽子

## 職業実践 専門課程 とは

平成26年4月に導入した専修学校の専門課程（学科）を言います。

専修学校の学科を対象とした新しい制度です。これは専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を目的としたものです。

企業や団体との連携が重視されています。授業内容の構成は、演習・実習など企業とともに進めることが求められています。

専門学校は、実践教育がモットーです。

より企業での実習・演習の機会が多く求められている観点で「職業実践専門課程」がスタートしています。

その1

企業等が参画する「教育課程編成委員会」を設置してカリキュラムを編成している

その2

企業等と連携して、演習・実習等の授業を実施している

その3

企業等と連携して、最新の実務や指導力を修得するための教員研修を実施している

その4

企業等が参画して学校評価を実施している

その5

学校のカリキュラムや教職員等についてHPで情報提供している

# Creation

システム  
エンジニア  
コース 目

国際的な視野と感覚を養うなら  
**IT経済学科[産学連携]**

選べる2つのコース

ビジネス  
経理  
コース 目

# Commerce



# 時代を担う IT業界へ

変化の時代に、しなやかに対応し、だれもが成長できるコトカレの取り組み



## だからコトカレ 2つの「C」とCommunication！

ITに“COTOらしさ”を加えた「ICT」をコンセプトに、コミュニケーション能力（Communication）など、一人ひとりの人間力も高めながら、目まぐるしく変化する実社会に対応できる人材を育成します。

選べる2つのコース

|                                                                                                          |                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| システム<br>エンジニア<br>コース  | 募集定員<br><b>15名</b> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|

|                                                                                                       |                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ビジネス<br>経理<br>コース  | 募集定員<br><b>15名</b> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|

※一般的にICTは、ITの概念をさらに進め、ITに通信コミュニケーション（Communication）の重要性を加えた概念として、近年ITとほぼ同じ意味で使用されるようになった言葉です。

## だからコトカレ 楽しく学んで効果のあるゼミ学習 少人数制

少人数のグループで仲間と楽しく語り合いながら自ら学び、自然と実力アップ。

コミュニケーション能力・表現力・問題解決能力が身につくシステムです。

先生の講義を受けるだけの受け身ではありません。有意義な2年間を未来につなげましょう。

|       |                                                                                 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 即 戦 力 | 企業と連携したカリキュラム作成、講義を取り入れた実践的な教育プランを実施し、即戦力となる人材を育成します。                           |
| 少 人 数 | 少人数クラスなので、きめ細やかなサポートが可能です。<br>学生のニーズや学習能力に合わせた指導を行い、一人ひとりが分かるまで丁寧に指導します。        |
| 高い就職率 | 一人ひとり、生徒の適性にあったきめ細やかな資格取得支援と進路指導により、毎年、高い就職率の実績を誇ります。コトカレなら、やりたい仕事にダイレクトに繋がります。 |

**IT経済学科**  
[2年課程]

## システム エンジニア コース



# Creation

情報化社会で価値ある情報を見極める能力を高め、国際的な視野と感覚をもった人材を育成するとともに、情報化社会で求められているあらゆる分野において利用されるシステムの開発にかかわるソフトウェア技術者、および情報技術に関する知識とスキルを応用して問題解決を図り、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。



時代とともに駆け抜ける  
スキルを身につけよう！



### ① 生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力

- ◎学ぶ意義を理解できる人材
- ◎グループで議論や活動ができる人材

### ② IT社会に役立つ高度な 情報技術と専門知識

- ◎ネットワーク、セキュリティ、データベース、システム開発技術などに関する知識や技術を有し、企業、インターネット、スマートフォン向けなどの情報システムの開発に従事できる人材
- ◎人工知能、機械学習、データ解析などの知識を有し新しいビジネスを提案できる人材
- ◎情報技術を活用して社会の各分野で貢献できる人材

### ③ 国際感覚やモラルなど豊かな人間性

- ◎異文化を理解し、国際感覚に優れた人材

### ④ コミュニケーションと プレゼンテーション能力

- ◎市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材
- ◎自分の考えや提案内容をわかりやすく説明できる人材

### ⑤ 自ら問題を見つけ出し、その解決のために 情報技術を活用し、自身で工夫できる 問題発見・解決能力

- ◎情報技術を活用し、専門知識（システムエンジニア）を生かして、課題を発見し解決できる人材

### ⑥ 知識のみではなく生きるための知恵

- ◎物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考力を備えた人材
- ◎情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材



## 主なカリキュラム

|           |     |
|-----------|-----|
| システム設計    | 6単位 |
| システム開発演習  | 4単位 |
| オフィス演習    | 2単位 |
| プログラミング基礎 | 4単位 |
| データベース    | 1単位 |
| プレゼンテーション | 1単位 |
| プログラミング応用 | 4単位 |
| 経営学       | 1単位 |
| 実用英会話     | 1単位 |



## コースの特徴

オブジェクト指向技術を柱に、分析、設計、プログラミングの力が身につくカリキュラムを提供します。また、「データベース」、「ネットワークとセキュリティ」、「ネットワークの構成と管理」などの科目を通じて、データベースやネットワークの技術を学びます。さらに、プログラミングの力を伸ばし、経営学系列の科目を学び、企業の情報システムへの理解を深めることが期待されます。

### 充実した コンピュータ環境で スキルを徹底的に磨く

本学では、ハードとソフトともに充実したコンピュータ環境を構築。実習室のパソコンは1人に1台割り当てられ、UNIXやWindowsといったOSをはじめ、Javaなどのオブジェクト指向言語、Webアプリケーション、データベースなどのスキルを徹底的に身につけることができます。

### 時代のニーズに即応した 少人数体制のコース

時代のニーズに即したコースを設けて、卒業時まで確固たる専門性を身につけられるようにしています。また、このコース設定によって、少人数制の中で講師や仲間たちと自由に意見を交わし合うことが可能となり、コミュニケーション能力や提案力を養えるメリットもあります。

### システムエンジニアなど 情報技術関連の エキスパートを育成

情報技術とともに最新の経営学系科目を履修できるのも本コースの特色です。これによって、ビジネスを理解してシステム構築ができる真のSEを目指すことができるほか、さまざまなビジネス・フィールドにおいて、情報技術関連のエキスパートとして活躍することが可能となります。

## 入学までに身につけてほしいこと

コンピュータシステムは、あらゆる産業界で使用されます。卒業後にどのような分野で活躍するにしても、コミュニケーション力、「語学力」(国語・英語)と「論理的思考力」(数学・英語)が必要とされます。「国語」の「文章表現力」や「口頭表現力」は、コミュニケーションの基本であり社会に出て必要能力です。「数学」は、物事を論理的に考える訓練ができる科目で、この科目で身につく「論理的思考力」は、情報処理技術者ではとくに重要ですが、他の職種でも大事な能力です。「英語」の基礎学力は、最先端のICT技術をいち早く知る上で重要です。また、様々な科目で文章を理解し問題を解くことは、「理解力」を養う上で重要です。

**IT経済学科**  
[2年課程]

## ビジネス 経理 コース 冊



# Commerce

情報化社会で価値ある情報を見極める能力を高め、国際的な視野と感覚をもった人材を育成するとともに、IoTなどのデジタル技術を活用するデジタルビジネスによって新たな価値を創造できる能力を備える人材を育成します。



ニーズに応じて  
ステップアップ！



### ① 生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力

◎生涯にわたり常に社会の動向を意識し、経営と情報技術との関連性からマネジメントの課題に関心を持ち主体的・持続的に学ぶ力を備えた人材

### ② IT社会に役立つ高度な情報技術と専門知識

◎IT社会における高度な情報技術と経営の専門知識を活用して経営課題を解決し、豊かな社会の実現に寄与する人材

### ③ 国際感覚やモラルなど豊かな人間性

◎異文化を理解し、国際感覚に優れた人材

### ④ コミュニケーションとプレゼンテーション能力

◎市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材  
◎多様な意見や資料から必要な情報を収集・選択し、自分の考えを的確に表現でき、周りに感動を与え、行動を引き出す人材

### ⑤ 自ら問題を見つけ出し、その解決のために情報技術を活用し、自身で工夫できる問題発見・解決能力

◎IoTなどの情報技術を活用して自ら進んで経営課題を解決し、地域の活性化や街づくりなど幅広く社会との連携を深めてビジネスを創造できる人材

### ⑥ 知識のみではなく生きるための知恵

◎物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考力を備えた人材  
◎情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材

## 主なカリキュラム

|           |     |
|-----------|-----|
| ビジネス基礎    | 2単位 |
| 経理実務演習    | 4単位 |
| オフィス演習    | 2単位 |
| ビジネス文書    | 2単位 |
| 会計処理基礎演習  | 4単位 |
| プレゼンテーション | 1単位 |
| 簿記演習      | 4単位 |
| 経営分析      | 4単位 |
| 実用英会話     | 1単位 |



## コースの特徴

IT社会における高度な情報技術と経営の専門知識を活用して経営課題を発見・解決し、豊かな社会の実現に寄与する人材の育成を目標とするコースです。

企業が抱える様々な経営課題を解決するためには、情報社会の発展がもたらしたIoTなどの情報技術と経営の関連性を適切に理解し、経営の改善・改革を推し進めることが必要です。

|                                        |                                                                                                                                  |
|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>文系・理系の枠を超えて<br/>情報を多角的に研究</b>       | <p>本学では、全国的にもいち早く文系と理系の枠組みを超えて「情報」を多角的に研究・教育し、綿密な教育プログラムの快適な教育環境を確立してきました。ソフトとハードの両面での蓄積が洗練されたカリキュラムを生み出しています。</p>               |
| <b>実践力を養う<br/>少人数体制のコース</b>            | <p>本コースのカリキュラムでは、ビジネスと情報技術の双方の専門知識を学べるほか、将来的な海外進出に向けた語学力を身につけることも可能です。また、少人数体制を導入し、仲間と協力しながら進める実社会での仕事を想定したコミュニケーション能力を養います。</p> |
| <b>進化し続ける<br/>ビジネスの最先端を<br/>実感的に学ぶ</b> | <p>日進月歩を超え、秒進分歩でアップデートされていくのがICTの世界です。本コースではそのスピード感に対応できるよう、今アメリカで話題のIoT(モノのインターネット)など、常に最先端の内容を取り入れ、実践的に学ぶことができます。</p>          |

## 入学までに身につけてほしいこと

高等学校での学習内容を土台として講義が展開されます。

「国語」、「数学」、「英語」のような基礎科目は、講義を理解する基盤となるだけでなく、物事を論理的に思考することやコミュニケーションを身につけることに役立つ科目です。

「情報」も専門教育を受ける上で土台となる科目です。加えて経営には幅広い知識が求められます。

そのためにはインターネットのみならず、雑誌、書籍などを読み、世の中の動きを知ることが重要です。



## 先輩の声

### システムエンジニアコース

IT会社勤務 Y.Tさん

#### ①現在のお仕事について教えてください。

信販会社が行っているシステムのテストに関わる仕事をさせてもらっています。

#### ②現在のお仕事のやりがいを教えてください。

テストはプロジェクトの最後の砦のようなもので、機械では見つけれないイレギュラーなバグを見つけた時はすごく達成感があります。

#### ③湖東カレッジ在学中に学んでよかったこと。

基本情報の学習です。今の現場は基本情報に出てくる用語が度々使われるので、メンバーと話すときに役立っています。

#### ④学生に伝えたい「湖東カレッジ」の魅力を教えてください。

湖東カレッジは現場で活躍するSEの方が教鞭を執ってくださるので、現場で本当に必要な技術、困らないための知識を教えていただけます。

#### ⑤これからの目標を教えてください。

まだサポートに入ってもらいながらの作業が多いので、専門的な技術、資格や知識を身につけて自分が引っ張っていけるようなエンジニアになりたいと思います。

### ビジネス経理コース

加工販売会社勤務 H.Mさん

#### ①現在のお仕事について教えてください。

現在、MI万世ステンレス㈱管理本部管理部審査Gr.にて審査及び経理の業務に携わっております。

#### ②現在のお仕事のやりがいを教えてください。

審査面ですが、得意先の与信を見直す際、得意先の業績状態を調べるのですが、得意先が多く、情報も膨大なため、管理するのが大変ですが取引先の業績悪化に気付くことが出来、焦げ付きを未然に防ぐことが出来た時はとてもやりがいを感じます。

#### ③湖東カレッジ在学中に学んでよかったこと。

審査・経理の業務の際に学校で学んだ簿記の知識が役に

立っています。Excelの知識を活かすことで、業務の短縮化に繋がっております。

#### ④学生に伝えたい「湖東カレッジ」の魅力を教えてください。

少人数クラスということもあり、個人の能力に合ったきめ細やかな授業を受けることが出来、就活面も親身になってサポートしていただきました。

#### ⑤これからの目標を教えてください。

現在、携わっている業務だけでなくもっと色々な業務に携われるよう資格取得や勉強を行っております。

### 主な就職先

- |                   |                  |                    |
|-------------------|------------------|--------------------|
| ◎ 株式会社 熊本計算センター   | ◎ 九州電子株式会社       | ◎ 東京ビジネスサービス株式会社   |
| ◎ 株式会社 キンキ        | ◎ 株式会社 バド・プレスト   | ◎ 株式会社 八尾日進堂       |
| ◎ 株式会社 野田市電子      | ◎ 株式会社 OAサプライ    | ◎ 株式会社 KIS         |
| ◎ 株式会社 システムアーク    | ◎ 日本アイティディ株式会社   | ◎ 株式会社 グッドライフカンパニー |
| ◎ 株式会社 アイディエス     | ◎ 株式会社 オーエイ財務経理  | ◎ 東邦電子株式会社         |
| ◎ 株式会社 鳥居         | ◎ MI万世ステンレス 株式会社 | ◎ S・T・K 株式会社       |
| ◎ 株式会社 アクシス・フリエイト | ◎ 株式会社 大鳥屋       | ◎ 株式会社 熊防メタル 他多数   |

# 産学連携

産学連携とは、民間企業などの産業界と学校の教育・研究機関が互いに協力し、共同研究、新技術や商品開発、技術教育、学校の持つ特許の使用などを促進する連携のことです。

産学連携には、研究実施面、研究成果の移転促進面、人材教育面の側面があり、互いに密接に関連しています。



湖東カレッジのIT経済学科は、産学連携を特徴の一つとしており、企業等が参画する「教育課程編成委員会」を設置してカリキュラムを作成、企業等と連携して演習・実習等の授業を実施しております。また、「学校関係者評価委員会」を設置して重点目標の達成状況や達成に向けた取組の適切さ等を評価することにより、学校運営を改善しております。



# 湖東学園の沿革

|             |                                                     |             |                                                                     |
|-------------|-----------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------|
| 昭和39年(1964) | 学校法人湖東学園設立。                                         | 平成11年(1999) | 文化教養専門課程にクリエイティブ学科新設。専門学校湖東カレッジ 単位制導入。                              |
| 昭和54年(1979) | 日本情報処理専門学院設立。(水前寺)                                  |             | 文部省 職業教育高度化開発研究指定校。(4期目)                                            |
| 昭和55年(1980) | 日本情報処理専門学校に校名変更。湖東学園本部落成。(健軍3丁目)                    |             | 校内ネットワークシステム構築。                                                     |
| 昭和56年(1981) | 日本情報処理専門学校 2年制コンピュータコース開設。                          | 平成12年(2000) | 大阪芸術大学と教育提携(旧:浪速短期大学)校名変更。(社会人対象)                                   |
| 昭和57年(1982) | 日本情報処理専門学校 健軍校舎開校。日本育英会奨学生(第1回)スタート。                | 平成13年(2001) | 湖東カレッジ情報建築専門学校に校名変更。湖東カレッジ教育芸術専門学校に校名変更。日本語教育施設として認定。               |
| 昭和58年(1983) | 日本情報処理専門学校 新校舎移転。(湖東町)                              | 平成14年(2002) | 教育社会福祉専門課程 幼児指導者養成学科に変更。                                            |
| 昭和59年(1984) | 日本情報処理専門学校 児童文化学科開設。浪速短期大学と併修。                      |             | 文化教養専門課程にデザイン学科と美術学科、放送学科、及び日本語科を新設。                                |
| 昭和60年(1985) | 幼児教育こども研修所設立。                                       | 平成16年(2004) | 湖東カレッジ教育芸術専門学校津浦校舎設立。湖東学園50周年。                                      |
| 昭和62年(1986) | 日本情報処理専門学校 パソコンLANのCAIシステム導入。                       | 平成19年(2007) | 教育社会福祉専門課程に人間福祉学科(4年課程)新設。                                          |
| 昭和63年(1987) | コンピュータシステムコース・コンピュータビジネスコースに改称。                     |             | 文化教養専門課程のデザイン学科、美術学科、放送学科、映像学科を芸術学科(デザインコース、美術コース、放送コース、映像コース)に変更。  |
| 昭和64年(1989) | 日本情報処理専門学校 文部省職業教育高度化開発研究指定校。                       | 平成20年(2008) | 学校法人近畿大学弘徳学園(近大姫路大学・近畿大学豊岡短期大学)と教育連携開始。熊本県工業連合会組込システム活動グループと教育連携開始。 |
| 平成1年(1989)  | 日本情報処理専門学校10周年。                                     | 平成21年(2009) | 日本版デュアルシステム導入。                                                      |
| 平成2年(1990)  | 日本情報処理専門学校 花畑校(朝日新聞第一生命ビル)開校。児童文化学科を幼児指導者養成学科に名称変更。 |             | 附帯教育事業として基金訓練(職業訓練)を開始。                                             |
|             | 花畑校に秘書養成コース、公務員コース新設。工業専門にメカトロニクスコース新設。             | 平成22年(2010) | 工業専門課程にIT経済学科を新設。                                                   |
| 平成3年(1991)  | 日本情報処理専門学校 富士通大型汎用機M740-7導入。                        | 平成23年(2011) | 専門学校 湖東カレッジに校名変更。専門学校 湖東カレッジ唐人町校に校名変更。教育社会福祉専門課程に幼稚園学科を新設。          |
|             | 通産省 情報化人材育成連携機関委嘱校の指定。                              | 平成24年(2012) | 基金訓練を終了し、求職者支援訓練を開始。                                                |
| 平成4年(1992)  | 工業専門課程にデザインCAD科新設、CAD実習室設置。                         | 平成25年(2013) | 指定保育士養成施設認定。                                                        |
| 平成5年(1993)  | 日本情報処理専門学校唐人町校設立。工業専門課程に情報システム工学科3年課程新設。            | 平成26年(2014) | 工業専門課程IT経済学科職業実践専門課程として認定。                                          |
| 平成6年(1994)  | 工業専門課程に建設省認定の建築学科新設、建築実習棟設置。                        | 平成28年(2016) | 子ども学科・子ども未来学科に名称変更。                                                 |
| 平成7年(1995)  | 専門士称号付与。                                            | 平成29年(2017) | 日本語科湖東校へ移設。                                                         |
| 平成8年(1996)  | 専門学校湖東カレッジに校名変更。専門学校湖東カレッジ唐人町校に校名変更。                | 平成31年(2019) | ミャンマーのヤンゴン市に湖東カレッジミャンマーを開校。                                         |
|             |                                                     | 令和2年(2020)  | 商業実務専門課程に国際ビジネス科を新設。                                                |

## 湖東学園グループの紹介

学校法人 湖東学園

**専門学校 湖東カレッジ唐人町校**

〒860-0021 熊本県熊本市中央区上鍛冶屋町8-2 TEL096-351-1001

**関連施設 学校法人 湖東学園 幼保連携型認定こども園**

**ことう**

TEL096-368-3144

**ことうだいに**

TEL096-368-2939

**にしばる**

TEL096-382-1156

**とうぶ**

TEL096-368-6423

**関連施設 社会福祉法人 湧光会**

**せきれい保育園**

TEL096-367-3614

**せきれい保育園分園**

TEL096-368-1701

**関連施設 学校法人 湖東学園 家庭的保育**

**わくわく家庭保育室**

唐人町

**わくわく家庭保育室**

八反田



# Open campus

## コトカレの オープンキャンパス へ行こう。

**場 所** 本校(専門学校 湖東カレッジ)

**時 間** 9:30 受付 10:00 開始

### スケジュール

|      | 第1回            | 第2回           | 第3回            | 第4回           | 第5回            | 第6回           | 第7回            | 第8回             | 第9回            | 第10回           |      | 第11回           | 第12回          | 第13回           |
|------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|------|----------------|---------------|----------------|
| 2020 | 6<br>13<br>(土) | 7<br>4<br>(土) | 7<br>28<br>(火) | 8<br>8<br>(土) | 8<br>22<br>(土) | 9<br>5<br>(土) | 9<br>26<br>(土) | 10<br>17<br>(土) | 11<br>7<br>(土) | 12<br>5<br>(土) | 2021 | 1<br>16<br>(土) | 2<br>6<br>(土) | 2<br>27<br>(土) |

**お申込み方法** **個人訪問も随時、受け付けています！** お友達と、また保護者の方とお気軽にご来校ください。

#### ① ホームページより



URL: <https://www.coto.ac.jp/coto/>

湖東カレッジ

検索

トップページ右上の

● オープンキャンパス申込み

よりお申込みいただけます。

#### ② お電話で



**TEL:096-365-4577**

(受付/平日 9:00~17:00)

**注目!**

**来て、見て、コトカレ体験！**

誌面だけでは伝わらない、湖東カレッジの雰囲気を感じオープンキャンパスで体験してください。  
あなたの「見たい」・「知りたい」に、積極的にお応えします。

**特典!**

**オープンキャンパス参加でブルーカード進呈！**

オープンキャンパスや体験学習などに2回以上参加すると、入試の際に面接・筆記が免除になるブルーカードを差し上げます。

## 2021年度 入試日程

※詳しくは募集要項をご覧ください。

### 願書受付

2021年度の願書は、2020年 月 日より受け付けます。  
(土曜・日曜・祝日は除きます)

|     | 願書締切日     | 選考日       | 合格発表日     |
|-----|-----------|-----------|-----------|
| 第1回 | 10月 7日(水) | 10月10日(土) | 10月13日(火) |
| 第2回 | 10月21日(水) | 10月24日(土) | 10月27日(火) |
| 第3回 | 11月11日(水) | 11月14日(土) | 11月17日(火) |
| 第4回 | 12月 9日(水) | 12月12日(土) | 12月15日(火) |
| 第5回 | 1月20日(水)  | 1月23日(土)  | 1月26日(火)  |
| 第6回 | 2月10日(水)  | 2月13日(土)  | 2月16日(火)  |
| 第7回 | 3月 3日(水)  | 3月 6日(土)  | 3月 9日(火)  |
| 第8回 | 3月23日(火)  | 3月26日(金)  | 3月30日(火)  |

### 入学検定料

**15,000円**

(現金または郵便為替)

### 出願方法

#### 郵送または持参

(※募集要項に添付の封筒を使用の場合、入試係にて受け付けます。)

〒862-0909

熊本市東区湖東1丁目12-26

湖東カレッジ入試事務局

時代が求める人材を育成して55年。夢実現の架け橋として、多くの若者に選ばれています。



学校法人 湖東学園

**専門学校 湖東カレッジ**

〒862-0909 熊本市東区湖東1丁目12-26

TEL:096-365-4577 / FAX:096-365-4559

URL: <https://www.coto.ac.jp/coto/>

Eメール: [jouken\\_boshu@coto.ac.jp](mailto:jouken_boshu@coto.ac.jp)





学校法人 湖東学園  
**専門学校 湖東カレッジ**

〒862-0909 熊本市東区湖東1丁目12-26  
TEL:096-365-4577 / FAX:096-365-4559  
<https://www.coto.ac.jp/coto/>